西郷地区

いなば西郷むらづくり協議会

会　　長	前田　伸一	所在地	鳥取市河原町牛戸 15-1
事務局長	窪田　清志	TEL/FAX	0858-85-0445　/ 0858-85-0591
設立年月日	平成 21 年 12 月 6 日	Mail	cc-saigo@it.city.tottori.tottori.jp
世 帯 数	411 世帯	HP	https://sites.google.com/view/inaba-saigou/
組織構成	広報部、文化部、福祉健康部、環境部（三滝部）、農林部、やどかり部		

地域コミュニティ計画　『いなば西郷むらづくり計画』

- 策定時期　平成 22 年 11 月 27 日（平成 27 年 4 月 25 日　第 2 次計画　改訂）
- 支援宣言　平成 22 年 12 月 10 日
- 目　　標　1 笑顔あふれる元気な郷　　2 美しい自然の郷
  3 文化が息づくものづくりの郷　　4 活きいき農業の郷　　5 手をつなぐ開かれた郷

◆ 地域の課題

西郷地区の高齢化率は 50%を超え、部落によってはほとんど高齢者ばかりのところもあり、それに伴って農地の保全管理や雪かき等生活環境の維持、買い物、部落行事や神事の継承等に困難が生じてきています。また、60 歳の定年以降も働く人が増えたり、若年層の労働環境が厳しかったりと、次世代の担い手を見出すことが難しくなっています。

やどかり部の活動などで、移住希望者も時折現れますが、多くの空き家は修繕が必要で、せっかくの機会を生かせていません。住民の精神的な核となっている小学校の統廃合問題も再編検討委員会が発足し現実的な課題となっています。

◆ 主な活動内容

事業①「西郷工芸の郷」としてより前へ、より力強く

工芸の郷として西郷を盛り上げていこうと平成 28 年に発足した（一社）西郷工芸の郷あまんじゃくと連携し、西郷の魅力の増進に取り組んでいます。現在、陶芸 6 窯元のほか、木工やガラス、銀工の 3 工房が参加しています。今年第 11 回を迎える工芸祭り、フォーラムやワークショップのほか、移住作家の募集やそのための空き家の整備も行い、より多くの人に西郷を知ってもらおうと活動しています。

事業②山林河川や農地など、周囲の環境を守り、はぐくむ

西郷の美しい自然を保全し、関心を持ってもらおうと、環境部・三滝部を中心に地元部落とも連携しながら曳田川や高山三滝周辺の美化活動、野鳥観察などを開催しています。また、県指定名勝三滝渓の千丈滝への道を復活させたいと活動する三滝まもり隊とも協力し、周辺整備や三滝夏祭りなどのイベントも実施していますが、令和 5 年 8 月の災害により林道が通行できなくなっているため、早期の災害復旧が待たれます。また、農地水まもり隊が率先して、農地・農水路の保全活動を行っています。さらに、曳田川に多くの魚影を復活させたいと、地元有志が「曳田川に魚を増やす会」を R5 年度発足させ、活動を始めました。

事業③　文化と思いを世代から世代へ、人から人へ

小学校と連携し、しめ縄づくりやしいたけ植菌など、地域住民と小学生が一緒に作業する世代間交流事業を行っています。敬老会や健康体操、「まちの保健室」などの行事もむら協の主催で行い人的交流の促進に努めています。また、西郷の歴史を残そうと今昔の資料を発掘する作業を R3 年度から始めており、R7 年度に写真集「今と昔」を発刊しました。さらに、年 4 回むらづくりだよりを発行・全戸配布し、多くの写真で活動を報告、情報共有に努めています。

◆ 今後の計画

〇組織の高齢化が進む中、事業整理が課題で、担い手の負担を減らした、持続可能な組織運営を模索していきます。

〇ここ数年、組織の在り方の検討を進めており、承継および世代交代のため、協議会発足 20 年となる令和 10 年を目標に、組織のリニューアルに取り組んでいきます。